

まほろば 自然農園だより

2015 - 6 月号

宮下 洋子
Hiroko Miyashita

久しぶりの雨模様。恵みの雨です。

もう、こんなに大きな実がついて！

4～5日出張している間に、ハウスの中のミニトマト「アイコ」さんの実が大きくふくらんでいました。主人に、毎年「アイコ、アイコ」と言われてやっと作ったアイコです。

この様子だと6月中ごろには出荷できそうです。今年は雪融けも早く、ハウスの青菜類も例年より早く収穫が終わり、「アイコ」の場所だけ早く植えることが出来ました。

「アナタ～、たまには見に行ってやって下さいね～～！」皆、頑張って作っていますから～～

家庭菜園より先に出荷できないと

いつも大橋店長に、「ハウスなんだから、家庭菜園より先に出荷できないと…」と言われて来ました。
もっと尤もではありますが…。

ハウスは、春一番に、苗づくりをしたり、青菜類を植えたりするので、トマト類は2作目になってしまうのです。それで、定植が家庭菜園の人より後になるので、いくらハウスでも家庭菜園より遅れてしまいます。

家庭菜園の人たちと同じ時期に露地にも植えますが、傾斜がかった山の裾野では、平地より気温も低く、風が半端なく強いので、結局、まほろば農園の果菜類はトマトに限らず、収穫が遅くなってしまうのです。



もうすぐ出荷できそうなアイコ

でも、今年は、「アイコ」が出来たら一番に、主人と店長の所に行っていきますから～～。

あと、問題なのは、どんな味になるか？・・・です。

いつも写真撮るの忘れています

せっかくフェイスブックに載せる為という事で、スマートフォンを買って戴いたのに、畑に行くたびに写真を撮るのを忘れて帰ってしまいます。昨日も「アイコ」撮れば良かったのに…主人に叱られてしまいました。

でも、もう少し待ってて下さいね。何しろ使い方覚えるだけでまだ精一杯なので…。それに写真撮ってもどうやって載せればいいのか？もう少し時間がかかりそうです。



スクスク育つアイコ

ニラがこんなに大きくなりました

私が始めてスマホで撮った、やっと識別できるようなニラの写真から、どんどん成長して今では毎日出荷しています。採れはじめてのニラの柔らかくておいしかった事！！

ところが、お天気が続くと硬くなってしまいました。硬いニラがしばらく出荷されたようです。久しぶりに買って来て食べてビックリ！。本当に申し訳ありません。

時々、お天気を見ながら水やりしてもらう事にしました。

今年ほど美味しいニラが出来たことはなかったのに、どんなに無農薬、無化学肥料で、栄養バランスを整えてあげても、ちょっとお天気が続いただけで、最高の状態を維持する事が出来ません。



ニラの管理も難しいものがあります。

状況は日々変化し、変化に合わせた管理が出来なければ、あっという間に品質が落ちてしまいます。自然は厳しく流動的で、命あるという事はこういう事だと、つくづく感じさせられます。

春一番の青菜類の難しさ

毎年、一番陽あたりがよく、雪融けの早い第4農場に、春一番の青菜類や豆類などを播いていきますが、前述のように風が強いので、土が乾きすぎて、生育成長の時機に栄養分の吸収が出来ず、どうしても虫に食べられてしまいます。ある程度成長すると、葉っぱが地面を覆い、水分の蒸発を防いでくれるので、虫に食べられなくなるのですが、最初に出て来た外側の葉っぱは、虫食い跡が残ります。

それで、収穫後、外側の葉っぱを皆で処理して出荷するのですが、人それぞれで、なかなかきれいに処理出来ません。ちょっと気を緩めると処理が甘くなってしまうので、これからもっと気をつけるように、周知徹底する予定です。

それよりも何よりも、処理しなくても済むような立派な野菜を作りたいものです。

越冬かぶの出荷

春一番に植えた青菜類は、10cm程度は耕して植えるので、どうしても乾いて虫が来るので、一計を案じました。前年から根雪になる前に種まきしておけば、早めに根を下ろしてくれて、しかも種まきする為に耕して土が乾きやすくなるという事もないので、虫が来ないのではないか、という思いつきでした。

コカブと、ほうれん草（サラダあかり）が早めに発芽してくれて、ほうれん草は虫が付かず（ほうれん草は、いつ植えても虫が付きません）、スグにトウ立ちして、種とり用になってしまいました。



たくましく花を咲かせる越冬かぶ



春一番の青菜は難しい…。

コカブは、しっかりと丈夫そうに育ってくれましたが、まだ、カブが小さい内にトウ立ちしそうなので、種用だけ残し、早めに採って販売する事にしました。トウ立ちしそうなのを生でサラダにしてみました、その甘い事！、カブは小さいけれど実がしまり、葉っぱはがっちりとしていて、本当にパワフルで、価値ある一品です。主人もビックリで、「こんな鮮烈で澄み切った甘さのカブ初めてだ!!」と感嘆しきり。

今、今年植えたコカブと、赤カブの間引きも出荷していて、間違い易いので、試食されたい方は、よく説明を見てお買い求め戴ければと思います。

見かけより露地

赤かぶの間引きは、何と言っても香りが素晴らしく、残りご飯を固めのおじやにして赤カブの間引きを入れたら絶品でした。おじやは嫌いだから要らないと言っていた主人が、私に無理やり進められて、一口食べてお代わりをしていました。

虫食いもあり、見た目は悪いのですが、何でも見かけによらないものです。露地のものは、ハウスのものより見かけも悪く、虫食いもありますが、味や香りは露地にはかないません。でもちょっと葉っぱの根っこの方が硬かったかな！（小さくきざんでお入れ下さい）、水やりが後回しにされているようです。



越冬かぶの前で、チーフの福田くん。はいポーズ！（パシャ）

一作目、ニンジン葉、出荷いたします

今日から一気にニンジン葉の間引きをし、感謝デーに売り切ってしまいたいと思います。今までは、売れる分だけずつ収穫していると、最後の方は葉っぱが硬くなって、香りも悪くなってしまうし、人参も丈夫に育ってくれません。それで、幸いな事に、人参の間引きの最適期が感謝デーにぶつかったのと、雨が降って間引きやすくなったので、一気にやりたいと計画致しました。

人参の間引き菜、好きな方、お見逃しなく！！



人参葉、好きな方お見逃し無く！



これが仏国大絹サヤ。さてお味は…？

露地の絹サヤ、収穫間近！！

今年は、サヤが大きくて美味というふれ込みの『仏国大絹サヤ』というの作って見ました。サヤが大きいというだけあって、木も葉っ



キャベツやブロッコリーなど、元気に生育中！

ばも大きめで立派に見えますが・・・味まで大味でなければいいのですが・・・もうすぐ花も咲きそうです。花が咲いてから一週間くらいで収穫出来ます。美味しかったら種とり用も残します。

キャベツ・ブロッコリー・カリフラワー、スクスク元気

キャベツ・ブロッコリー・カリフラワーは虫に食べられ易い作物ですが、今の所、ほとんど虫にも食べられず、元気に成長しています。追肥をして中耕除草してあげた後にタイミングよく雨が降ってくれたので、これからも順調に成長する予定です。

作物は、肥料が多すぎて少なすぎても、バランスが悪くても、施肥のタイミングが悪くても、水分が多すぎても少なすぎても、水はけが悪くても、風通しが悪くても、作物によって太陽が当たり過ぎても、当たらない過ぎても、虫や病気に侵されてしまいます。それが無農薬で野菜を作ることです。

一時も気を抜けません。



第5農場のレタスとサニーレタス

レタス、サニーレタス系も順調

レタス系は、草さえ取ってあげていれば、ほっといても育つ無農薬でもっとも作り易い作物です。今年は日当たりの良い第5農場に植えてみました。第5農場の上の方は、草も生えないような、酸性の山土で、以前にレタスを植えた時は、こんなに作り易いレタスも大きくなれないうちに巻いてしまって、普通の3分の1くらいの可愛い（情けない）レタスでした。大分土も良くなって来たので、何年ぶりかで植えてみました。

さて、今年はどんなレタスが出来るでしょうか？

ズッキーニもスクスクと

レタスと同じで、ズッキーニも作り易い作物で、成長の早い事！肥料も余り要らないし、採れ始めるといくらでも出来るので、売り切れないほどになってきたりします。ただ一つ、ズッキーニの弱い所は、湿気に弱い所です。気温が上がって長雨が続くと、軟腐病が出て、茎が根元から折れてしまう事です。最初の頃は、そういう事も多かったのですが、最近は少なくなりました。

もう、小さい実がついています。あと一週間もすれば収穫初めです。最初、ズッキーニを作り始めた頃は、珍しく余り売れなかったのですが、大橋店長に「売れないものは作らないで売れるものを作って欲しい」と言われたのですが、今ではとてもよく売れています。

春白菜も順調

春白菜は今までとても難しく、何回植えても失敗ばかりしていました。それで長い間作らないでいたのです。それでもと思い、去年、ミニ白菜を植えてみたところ、手入れが行き届かなかったにも関わらず、意外とよく出来たので、今年は、もう少し早めに苗づくりして定植して



順調に生育中のズッキーニ

みました。これもよく育っています。
何でも失敗に懲りず、挑戦してみる
事が大切ですね。

露地の春菊はスクスク

春菊も露地ではなかなか柔らかく
美味しいものが採れるのは難しかった
のですが、露地で自家採種を続け
ている内に適応してきたのか、土が
良くなったせいなのか、だんだん
良いものが採れるようになって来ま
した。やはり上手に作れば、露地
の方が香りが強くて美味しいよう
です。感謝デーには露地物が出荷さ
れる予定です。



やわらかくて美味しくできた春菊



こちらは春白菜。順調です。

ジャガイモは、研修生だった佐々木さんに、ま
ほろば農園を貸してあげて、作ってもらっている
ので、まほろば農園は、種芋用くらいしか植えて
いないのですが、種芋を取った残りは少しですが
販売しています。

実は私、現役レギュラー引退 致しました

実は私、今年古稀を境目としまして、農園の現
役レギュラーを降りる事に致しました（18年前
から定休日もなく、1日10時間くらい働いてい
ました。最近では、現場6時間、農園関係のデ
スクワーク4時間ほどでした）

ジャガイモもスクスクと成長

植えるのが早かったので、今の所、
スクスクと成長していますが、追肥が
まだ間に合っていないので、ちょっと
心配です。出来ればこの雨の前にあげ
たかったところです。

花が咲いてから上げると、葉が繁っ
て土寄せが難しくなりますし、追肥し
てから雨が降らないと、追肥の効きが遅
くなり、肝心の一番果の太る時期に肥
料が効きません。余り後で肥料が効く
と二次成長して小芋がたくさん出来て
しまうので困るのです。



仕切りテープに囲まれた種取用のじゃがいも。（鹿よけです）

これからは、農園には、行ける時に行って、必要があれば指示するだけに留め、出来るだけ口を出さないで、リーダーの福田君を始めとして、スタッフの主体性を尊重し、自立を促したいと考えています。

(とかいいながら、結構口出ししているかも…気をつけます)

これからは・・・

農園に行かなくなった時間は、これまでやりたくても忙しくて出来なかった仕事や、行きたくても行けなかった所に行って、お客様のお役に立てて喜んで戴けるような活動をしたいと考えています。

今、面白いプロジェクトが進行中で、何れ、発表出来る日もあるかと思います。書きかけ中の本も書かなければ…これも頑張るつもりです。

とは言え、農園の最終責任者は私ですので、農園に関する質問やクレームはすべて私の方にお寄せ戴ければ、誠意を持って対処させて頂きたいと思っています。

有難うございます。ボランティアさん

何年前からか分からないほど、ずっと前から来てくださっている方、去年から来て下さっている方、初めての方、皆さん、ご都合のいい時間帯に入れ替わり立ち代り来て下さって、手の行き届かない所を助けて下



とても立派な大林君のハウスと倉庫

さってとても助かっています。

とりわけ、主として収穫や細かい管理、草取りなど受け持っていた私が行かなくなった事もあり、露地の収穫が始まってからは、慢性的な人手不足状態のようで、ボランティアさんの存在がとてもありがたいようです。本当に有難うございます。

新規就農、大林君！！！！

私事ですが、5月に主人と一緒に函館に行く用事があり、元研修生の大林君が、今年から新規就農した八雲が途中だったので、どんな様子かちょっと寄ってみました。

何となく、大きな倉庫や貯水場、ハウスなど、立派に構えてスタートした所でした。

倉庫は、寒い冬の間に、新婚の奥さんと一緒に、雪を避けながら土台を完成させたとか…。



新規就農がんばってください！！

壁は釘一本使っていない平板のログハウスになっていて、とても気持ちの良い広い倉庫でした。野菜の販売も出来そうでした。

まほろば農園で使っている肥料もわざわざ農園まで何度も買いに来て、熱心にやっています。種も分けてあげました。成功して欲しいと心から思います。